

地下水流動・汚染移流拡散シミュレーション

Step1. 3次元移流解析ソフト MODFLOW を用いて汚染サイトの地下水流動状況をモデル化します。

Step2. 概念モデルをもとに計算・解析を行い地下水汚染挙動を見える化します。

Step3. 解析の結果を踏まえ、対策工の最適化を行うことができます。

1. 汚染物質輸送シミュレーション

○時間経過に伴う地下水汚染の拡散状況をシミュレーションします。

地質・水理条件の把握

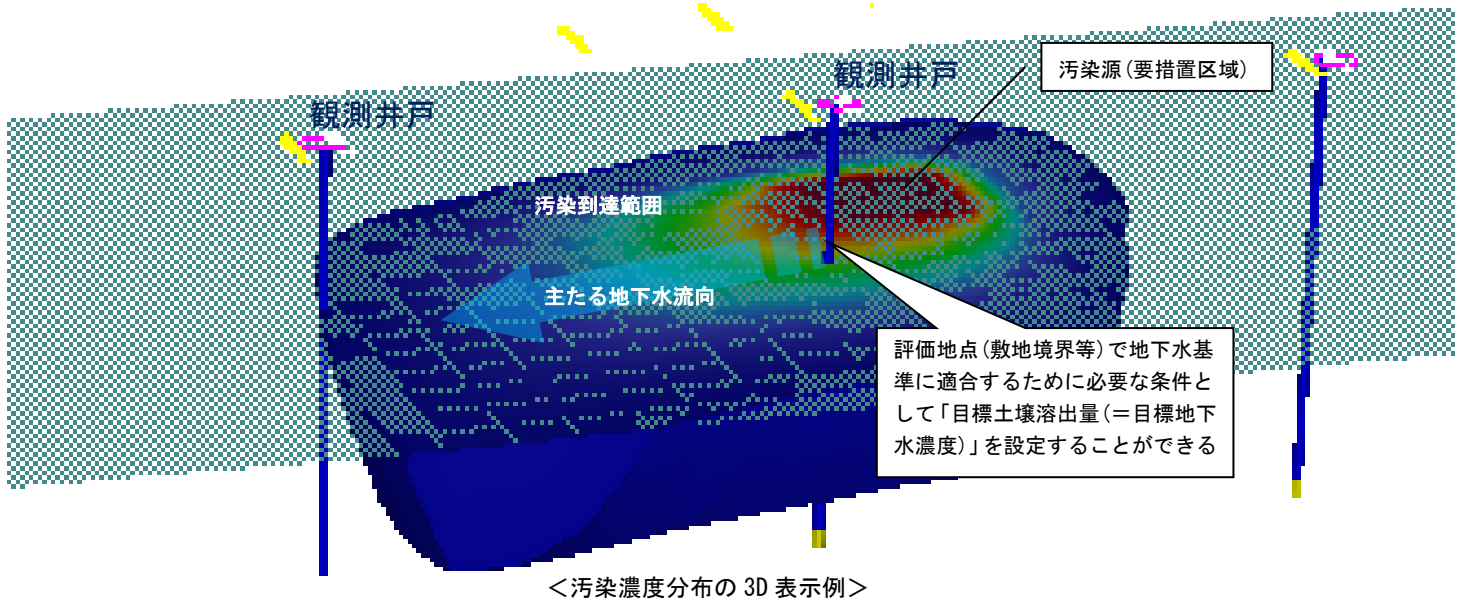
- ・既存データの収集・整理、
- ・評価地点など観測井戸の設置、
- ・追加データ収集・整理

地下水流動モデル構築

- ・地形データ、地下水データを解析領域に入力し、解析に用いる3次元モデルを構築

汚染物質輸送シミュレーション

- ・将来的な地下水汚染の広がりを予測
- ・敷地外への拡散時間の予測



2. 対策工計画への活用

○対策工法の経済性・施工性・社会性の観点から最適工法を選択します。

浄化目標の設定

- ・汚染の完全除去 or 目標土壌溶出量(地下水濃度)達成 等

汚染物質輸送シミュレーション

- ・揚水井戸設置、遮水壁設置等の効果をシミュレーション

対策工法の比較検討

- ・経済性、工期、施工性等の比較

